

タンネウシ 3



チシマノキンバイソウ

～ 講演会 ～

「黄金の国ジパング

- 火山と温泉が生んだ金鉱床 -」

3月18日(金)

19:00～21:00

講師：松枝 大治

(北海道大学総合博物館研究部長)

場所 博物館 2F映像展示室 参加無料

定員 70人 参加される方はお申込ください

最近、温泉の中に金が含まれていることが分かりました。下北半島の恐山や標津の川北温泉には金が温泉の中に大量に含まれていることで有名です。火山活動と金鉱床との関係について最近のホットなデータをもとにお話ししていただきます。

＊ ＊ 講演会・シンポジウムのお知らせ ＊ ＊

・道新フォーラム「知床から 世界遺産への道」

3月13日(日) 13:30～16:00

第一部 講演「寅さんと知床」

講師：山田 洋次氏(映画監督)

第二部 パネルディスカッション「知床 その魅力と課題」

パネリスト：小野 有五氏(北大大学院教授)

後藤 昌美氏(自然カメラマン)

林 美香子氏(フリーキャスター)

午来 昌氏(斜里町長)

・知床シンポジウム「人と自然と世界遺産」

3月22日(火) 10:30～18:00 (チラシ同封)

場所は両方とも ゆめホール知床 です

・ロビー展

「北海道と世界の 身近な宝石展」

3月6日(日)～31日(木)

ふだん目にすることが少ない宝石の原石とそれをカット・研磨した製品を紹介します。どこにでもあるような原石ですが、磨くとすばらしい宝石になります。北海道大学総合博物館よりダイヤモンド、サファイア、ルビー、トパーズ、オパール、月長石などの貴重な資料をお借りし、展示します。

* ロビー展のみの観覧は無料です

2月の講座、定員に余裕があります
参加される方はお申込ください

26日(土) 天体講座

「木星・土星と冬の星座観察会」

19:00～20:00

* マックホルツ彗星の観察もします

27日(日) 「羅臼岳の石を磨いて

ペーパーウェイトを作ろう」

10:00～、13:00～、

15:00～

～ 講演会の様子から ～

2月12日、特別講演会を行いました。講師は室蘭工業大学の後藤芳彦先生。「活火山・羅臼岳の噴火史と山体形成」という内容でお話ししていただきました。当日は三連休の中の日ということもありましたが、30名の参加がありました。

まずは羅臼岳の噴火史をスライドを見ながら、2200年前、1500年前、700年前の噴火の移り変わりや、火砕流の平坦面に知床峠の駐車場があることなど。現在では噴気活動がないのでいまのところ噴火はせず、マグマの粘性が高くなったり、地震が頻繁におきると噴火の可能性があるとのこと。参加者からの質問も多く、後藤先生からはひとつひとつ丁寧な回答をいただきました。あっという間の2時間でしたが、なかなか知ることのない噴火についてお話を聞くことができました。



講演中の後藤芳彦さん

終了間近です！

第26回 知床博物館特別展 「活火山 羅臼岳」 ～2/27 まで開催中！